

令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表（イーチ児童デイサービス緑ヶ丘）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1		定員に対してスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	9			人員配置基準は満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1		去年より手すりを階段に設置している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	8	1		スタッフミーティングにて情報交換している。また、日々の支援の中でも目標設定と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		アンケートをもとに職員で話し合いをし、業務改善している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	8	現在第三者委員会等を入れることはできていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			毎月、研修等を行っている。外部の研修にも参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			保護者の方との面談時の意見を参考に計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	2	療育開始前にコミュニケーションや利用者理解についてアセスメントしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		全職員が活動プログラムを企画から行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			外出活動や屋内活動時も内容が固定化しないよう配慮し、計画している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			長時間ならではの活動や課題を設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			来所してくる生徒の状況に合わせて計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			送迎前に打ち合わせをして役割やその日の流れについて話をしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			支援終了後、職員間でミーティングにて振り返りを行い職員間で情報共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1		日々の様子は連絡帳、経過表に記載し、様子に変化があった際は記載した書類をもとに日々対応について話し合っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		日々の話し合いや家族や学校からの情報をもとに協議し判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9			生徒やご家族のニーズに合わせて、コミュニケーションスキルやソーシャルスキルの向上に向けたプログラムが提供できるよう工夫している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		1	基本的には児童発達管理責任者又は管理者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	1		学校から直接行事予定や下校時間を頂いている。また、利用日の変更などがあった際は学校側にも連絡し情報を共有している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			9	現状直接的に医療ケアが必要な児童がいないが緊急時の受け入れ先はご家族と共有している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		8	1	今後、協力体制を整えていく必要を感じている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	7	1	情報共有しやすい協力体制を築く必要性を感じている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1		外部の研修にも定期的にて助言や指導を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	7	現在はコロナ渦により、児童館等への外出は自粛しております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	2		前年度から発足したので、すべて参加している。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1		連絡帳や送迎時にご様子を報告し、情報共有を行っている。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	7	1	ペアレントトレーニングにはまだまだ課題が多いので深めていく努力を行っている。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			ご見学時や契約時にパンフレット等をお渡しして説明している。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか				必要な場面で適切な支援が出来るよう心掛けている。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	3	コロナ渦以降、開催できていない。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		苦情窓口を設置。また、2階の苦情解決連絡先等を張り出している。苦情があった際の連絡マニュアルも作成している。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			毎月イベント表、予定表、お便り等を配っている。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	9			個人情報の取り扱いについては、誓約書を結び、管理を徹底している。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			言語理解が難しい生徒には絵カード等を使い伝えるようにしている。保護者の皆さま関してもわかりやすい言葉で情報伝達をしている。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			9	コロナ以降、現在開催はしていないが、ダンスの発表会等は年に数回開催している。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			マニュアルを策定し周知している。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			毎年必ず災害を想定した避難訓練を実施、保護者の方にも協力をしていただいている。

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9		必ず研修を実施している。必要時は児童相談所に相談しながら対応している。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		9	身体拘束を必要とするケースは現在おきていないが、拘束が必要になる可能性がある場合、誓約書を作成している。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		利用開始前に有無を確認し、全職員に周知している。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9		共有し、再発防止に努めている。日々の中で振り返りも行っている

|

|